

## 将来への具体的目標を持たせることで、生活設計への積極的態度が育成できる

キーワード	高校生、生活設計、積極的態度				
結論 (エビデンス)	<p>「生活設計への積極的態度」に対して最も影響を与えていたのは「将来就きたい仕事がある」で、次いで「仕事に対する自信」であった。また、「家族形成への意欲」や「自分にはよいところがある」といった自己肯定評価項目で、積極的態度への影響が強かった。「生活設計への積極的態度」は、将来のために学習や習い事を「頑張ることへの肯定的態度」に大きく影響していた。「病気、事故、災害についての不安」といった不測の事態に対する不安要素も、生活設計に対する積極的態度と関連が強かった。</p> <p>生活設計教育では、人生における不測の事態（心配ごと）について関心を持たせる工夫とともに、人生にはさまざまな可能性があることを知らせ、将来への具体的目標を持たせることが重要である。</p>				
内容説明	<p>本研究は、高校生が自分の将来を積極的に考えようとするためには、どのようなことが必要なのかを生活設計に視点を当てて検討するとともに、生活設計教育の指導法を検討することを目的としている。</p> <p>千葉県北西部の男女共学普通科県立高校4校を対象に、2009年12月～2010年2月に「生活設計に関する高校生の意識調査」を実施した。対象は、家庭科を学んでいる1～3年生で、2校は家庭基礎、2校は家庭総合を履修している。配布票数は670票、家庭科授業を通して依頼したため回収率は100%、有効回答率は99.3%であった。パス解析に用いるすべての変数に回答した605票を分析に使用した。分析対象は、1年生男子158人、女子157人、2年生男子120人、女子129人、3年生男子12人、女子29人である。</p>				
学校種	小・中	高	大・その他	領域・分野	家族・家庭生活 高齢者福祉 食生活 保育 衣生活 消費生活・環境 住生活 その他
論文名・題材名等	高校生の生活設計への積極的態度に影響を及ぼす要因と指導法の検討				
執筆者・実践者等 氏名・所属名	仲田郁子・千葉県立流山南高等学校 久保桂子・千葉大学教育学部				
掲載・発表学会 誌・報告書・雑誌・ 書籍等	日本家庭科教育学会誌	巻・号/ 出版社他 (Op-Op)	第55巻第1 号 (25p-32p)	掲載・実践 年月日/ 出版年	2012.05